

災害ファイルの作成と 防災学習についての発表

日田市立五馬中学校

災害ファイルの作成

地域の大人から、
過去に起こった災害について、
聞き取り調査を実施した。

災害ファイルの作成

いつ (年月日)

どこで (地図と伴に)

どんな災害 (水害とか土砂災害とか)

どんな被害 (床下浸水とか)

防災フィールドワーク

災害場所を地図へ記入
実際にその場所に行く
現在の危険状況を調査

⑤

災害場所を地図に記入中



防災マップ



防災フィールドワーク

地域の方
大学の先生
市役所の方
テレビ局の人も参加

防災フィールドワーク

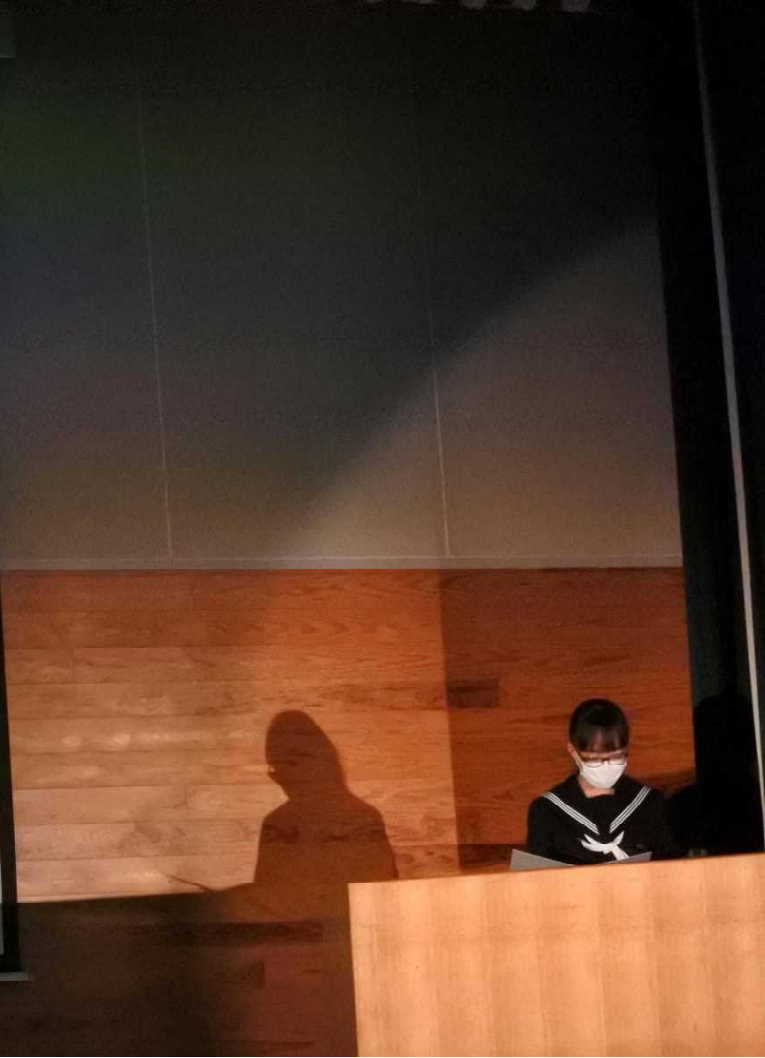


防災フィールドワーク



文化祭でレポート発表

No. 8



災害レポート完成

No. 15

現場の様子（2020年9月23日時点）



ここに溜まりやすい



〈危険〉

・両サイトの傾斜から泥水が流れてくるので、この通りに土砂と水が溜まる危険性がある。

〈避難方法〉

・目視して状況を確認したり、テレビやインターネットの情報を頼りに、早めに避難する。

・逃げ遅れてしまった場合、家の2階に上がり、垂直避難する。

この場所を利用する人へのメッセージ

この場所で大きな災害が起こる可能性は低いですが、橋に土砂や水が溜まることは多々あり、足場が悪いので、ここを通る際は気をつけてください。

4

No. 4

現場の様子（2020年9月23日時点）



昭和28年に新しくできた橋

↑
護岸工事された場所↑
登り坂になっているので
避難場所になる。→

- ・田んぼが水びたしになったので、田んぼをつくりかえた方もいた。
- ・災害があった後に護岸工事があった。
- ・避難するときは、坂の上に行けば良い。
- ・土地が低い建物は浸水した。
- ・避難する場所に行くまで土地が低くなっている所が危険だった。

この場所を利用する人へのメッセージ

護岸工事がされて、水の心配はなくなったが、周りに山があるので、土砂くずれなどの心配がある。

38

自分たちにとってどんな意味があったか

地域の危険箇所確認

避難ルートの確認

避難場所の確認

早めの避難の重要性

地域にとってどんな意味があったか

**2020災害ファイルを
地域へ配布できた**

地域にとってどんな意味があったか

**2020災害ファイルを
地域へ配布できた**

**中学生の取り組みが
大人の防災意識を変えた**

その学習でどんな力がついたと思うか

**自分の命は自分で守る
防災意識が高まった
防災グッズの準備など
災害について考える**

この学習をして、ふるさとの良さ、課題は何か

**ふるさとの良さは、
自然豊か、
緑多い、
空気がきれい。**

この学習をして、ふるさとの良さ、課題は何か

**ふるさとの課題は
土砂災害、水害の確率大
過度に怖がらず、
正しく危機感を持ち、
早めに命を守る行動が大事**

これからどのようなことに取り組んでいきたいか

**自分たちの故郷は、
自分たちの力で守る**

中学生ができることを考えたい。

これからどのようなことに取り組んでいきたいか

例えば…
地域に合った
ハザードマップの見直しなどを
やっていきたい